

議 事 録

会 議 名	平成 28 年度 第 4 回 介護・医療連携推進会議
開 催 日	平成 28 年 10 月 19 日 (水)
開 催 時 間	13 時 30 分から 14 時 30 分まで
開 催 場 所	マナビータ・プラザ 1 階 応接室
出 席 者	<input checked="" type="checkbox"/> (市立西脇病院地域医療連携室 主任) <input checked="" type="checkbox"/> (西脇市社会福祉協議会 訪問看護ステーション管理者) <input checked="" type="checkbox"/> (西脇市民生委員・児童委員協議会) <input checked="" type="checkbox"/> (介護支援専門員) <input checked="" type="checkbox"/> (西脇市長寿介護課 課長補佐) <input type="checkbox"/> (利用者家族) <input checked="" type="checkbox"/> (ヘルパーステーションあさひ、あさひサポートセンター統括主任) <input checked="" type="checkbox"/> (あさひサポートセンター管理者兼計画作成責任者) <input checked="" type="checkbox"/> (福祉事業部統括次長) ※敬称略
司 会	
書 記	
議 題	<p>開会のあいさつ</p> <p>2. 出席者自己紹介</p> <p>3. 9 月末日時点のサービス実施状況報告 (別紙資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、サービスの提供状況等 <p>4. 事例等の報告、意見交換は次回の当該会議の議事とする。</p> <p>5. 定期巡回・随時対応サービスにおける自己評価・外部評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域内の対象者 (要介護) となられる情報を、地域包括へ提供し回数を重ねていくうえで、介護サービスに繋がられている。しかし、地域包括からの情報 (施設入所等) の共有が乏しい。利用者との蜜に関わられている、事業所の実行力には感心している。当該サービスの理解者の一人になって良かった。 ➤ まちづくりへの参画での実施状況ができていないことが多いのは、市の関わるところが発信できていないので恐縮している。 ➤ 地域医療室内で閲覧させてもらって、外部評価のコメントさせてもらいます。 ➤ 気にかかる利用者には、月 1 回のアセスメントにヘルパーの同席に調整してもらって良い。その時に、ケースの戻りや勉強力を共有できるとよい。 ➤ 開始 1 年が経ち、アセスメント・モニタリングの周知が出来てきたが、内容の発信が現状だけで留まっていないか？見直していくことが大事。 ➤ 当該サービス事業所外のケアマネの周知がまだまだのように思える。 ➤ 担当者会議だけでなく、ミニカンファレンスのような機会も行い、ケアマネのモニタリングだけでなく、目標達成の評価が報告としてあれば理想的。 ➤ 連携先以外の訪問看護 (医療) 利用の際の、アセスメントの照らし合わせが大事。 ➤ 定期巡回サービス利用での、サービスの内容・要介護度によるケアの回数等についての説明は、明確にしてほしい。 <p>7. 今後の会議開催予定 平成 29 年 01 月 18 日(水) 13:30 ~ 予定</p> <p>※次回開催時に、定期巡回・随時対応サービス自己・外部評価 評価表を回収いたします。</p>

6.

--	--